



碧南ロータリークラブ週報

第2709回例会 平成26年10月29日(水)

- 会長 石橋 嘉彦
- 幹事 伊藤 正幸
- 会場監督(SAA) 清澤 聡之

2014-2015 年度 国際ロータリーのテーマ



■例会日 毎週水曜日 12:30 ■例会場 碧南商工会議所ホール
 ■事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
 ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
 E-mail: info@hekinan-rc.jp

■会報委員 奥津順司・藤関孝典・岡本彰人

●齊 唱

ロータリーソング「手に手つないで」

●本日のメニュー

和風弁当 大正館

新入会員入会式



八馬宣久君

会 長 挨 拶

11月1日～3日まで地区ロータリーデー、WFF が開催されます。RI 会長ゲイリー・C・ホアン氏の「ロータリーに輝きを」の方針に沿った地区の主要行事です。



石橋嘉彦会長

長きにわたり、超我の奉仕の理念により身を律し、一つ一つ大切に積み重ねられてきた歴史を、新世代に向け世界に発信する未来ロータリーへの挑戦であると言われております。

3日間を「地区ロータリーの日」と定め、11月3日を「日本ロータリーの日 Japan Rotaryday in Aichi」と位置付けての開催です。これは日本初の試みでもあり、新世紀に向けてのモデルケースでもあります。

最終日には各地区ガバナーはじめ、RI 理事役員の方々も参加されますので、皆さんもぜひともお出かけ頂ければと思います。

ロータリーは元来アイサーブが基本で、ウィサーブに関しては控えめであったわけですが、最近ではロータリークラブの公共イメージと認知度の向上が強調されるようになってきました。確かにロータリー活動もその時代、時代のへんかんを経て、変化して今があるわけですから、ロータリーも時代の流れとともに進化していかなければならないと思います。告知をもって挨拶とさせていただきます。

幹 事 報 告

本日は8点ほどご報告させていただきます。

- 他クラブの例会変更などはございません。
- **RI** 日本事務局より、ロータリーレートの変更のお知らせが届いております。1ドル106円となっておりますので、よろしくお願ひ致します。
- 地区大会の案内を配布致しました。本年度地区大会は半田 RC がホストで開催されます。開催日時が、2月21日、22日と大変寒い時期ではございますが、半田福社会館、ウェスティンナゴヤキャッスルがそれぞれ会場となります。出席義務者はご案内の通りでございますので、義務者の方はよろしくお願ひ致します。出席義務者以外の方も出席可能ですので、多数振るってご参加の程よろしくお願ひ致します。出席のお返事は12月26日までとさせていただきますので、よろしくお願ひ致します。
- 岡本彰人君の、親睦活動委員会からクラブ会報委員会への移動がございましたので、役員、理事、委員会編成表を事務局の間瀬さんに修正頂きて、本日お配りさせていただきました。
- 2710地区ガバナー事務所より、広島豪雨災害支援中間報告が参っております。10月24日現在、義援金額が82,699,545円との事です。義援金受付は11月をもって終了という事でございます。2760地区の義援金額は、4,413,795円となっております。広島市、広島市社会福祉協議会、授産通所施設などへの寄付、寄贈が2,500万円を支出されたとの事です。2710地区内に設置されました広島市豪雨災害支援委員会によりまして、現在災害援助の検討がなされているとの事です。
- 11月1日～3日の **WFF** でメーキャップが可能でございますので、再度お知らせさせていただきます。会場内もちの木広場本部付近で2箇所、噴水広場にて1箇所、計3箇所にて午前10時より午後5時までメーキャップが可能となっておりますので、お運び頂きたいと存じます。メーキャップカードが頂けるとの事です。
- 11月5日の例会終了後、201号室にて第5回理事会を開催致します。理事、役員の皆様はご出席をよろしくお願ひ致します。
- クールビズは今週で最後となります。次週よりネクタイ着用にてご出席下さい。



伊藤正幸幹事

委員会報告

<出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 17 名の内出席者 10 名)出席者 52 名	
出席対象者 52/62 名	出席率 83.87%
欠席者 17 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

- 森田 英治君 新入会員 八馬宜久さんを紹介させていただきました。
- 長田 豊治君 棚尾地区のキャラクター「びっちゃん」の顔出し看板が出来上がり毘沙門さんのご祈禱を頂き、中日三河版、KATCHにて放映を頂きました。11月3日にお披露目です。皆様に感謝。
- 竹中 誠君 3日間、みなさんにお世話になり、楽しく旅ができました。感謝。
- 新美 雅浩君 先週、ライオンズクラブの例会に警察署長と招かれ、安全運転管理協議会に対して交通安全ビデオの寄贈を受けました。色々とうワサには聞いていましたが、ライオンズメンバーの皆さんは、何年表彰などで表彰を受ける時に「ガオー」と一人一人吠えてみえたのが、とても印象的でした。
- 栗津 康之君 バザー用品にたくさんのご寄付ありがとうございました。
- 八馬 宜久君 本日より入会させていただきました。

卓 話

「私の履歴書」

清水俊行君



清水俊行君

みなさん、こんにちは。清水俊行と申します。よろしくお願ひ致します。

私の履歴書という事で、簡単ではございますが自己紹介させて頂ければと思います。

私は、昭和38年9月大阪の高槻市で生まれました。私は今、明治安田生命で働かせて頂いているのですが、父も損害保険会社に勤めていたので転勤族で、小学校は3回転勤しております。たまたま、中学、高校は名古屋で卒業しました。今は愛知県に赴任させて頂き、感謝しております。

中学時代、ブルース・リーが流行り、ヌンチャク、手裏剣など作って遊び、休み時間では上半身裸になり、ブルース・リーごっこをしていた記憶がございます。たまたま家の近くにカラテの道場があり、友達3人と通うようになりました。どんな道場か調べずに入門しまして、極真空手という流派でして、当時はわりと過激で防具などなく、入門初日にあばらを折

られまして、次の日はショックで学校を休みました。稽古の帰りはいつもびっこを引いて帰っていたのを覚えております。

昭和62年当時、バブルのはじける前で何も勉強もせずに仕事をやっていました。今思うと非常に恥ずかしく思います。当社は10年前に安田生命と統合しました。一応金融機関なので、資格試験などがあり、学生時代にもっと勉強しておけばよかったと思います。

昭和62年に明治生命に入社以来、大阪、東京、千葉、島根、愛知、神奈川と点々としています。帰って寝るだけの仕事ですので、いつも妻には苦勞をかけ頭が上がらない状態でございます。32歳の時に横浜に転勤した際に、夜中の12時から会議をやるなどの非常に厳しい上司でして、このままでは潰されると思い、極真空手に再入門し、現在に至っています。10年ほど前にはシニアの部で全国8位もとった事がございます。たまに刈谷の体育館で稽古に参加し、若者にいいようにサンドバッグ状態です。

転勤族は出会いが多いのが恵まれていると思います。今まで煩悩だけで生きてきて、いろんな方の影響を受けているのですが、神奈川の三浦ロータリーにいた時に大先輩から、他人を喜ばせる力と書く、「他喜力」という言葉を教えて頂きました。他人を喜ばせる人が人様から、幸せを頂ける、という事を教えて頂きました。

人一倍煩悩の強い私ですが、皆様をはじめ碧南の方々にもいろいろ教えて頂きたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

岡島晋一君

平成26年1月入会の岡島晋一と申します。仕事は碧南の西山町でヤマシン醸造という会社で、主に白醤油の製造販売を致しております。



岡島晋一君

この度は、私の履歴書をお話せとの事ですが、自分で昨日から作ってみて、あまりドラマチックなものも楽しませるようなものもないと思い、緊張してしまった次第です。

甚だ恐縮かつ、自分で語るのも恥ずかしいですが、履歴書をお話させていただきます。

昭和40年10月、愛知県碧南市籠田町に生まれました。生家の前に川があり、小さい頃から釣りをしたりして育っておりましたが、2回ほど川に落ち、死にかけたことがありましたので、母がそのうち本当に溺れてしまうと考えたのか、その頃には珍しく水泳教室に通わされたのを覚えています。そのおかげか、3回目に落ちた時には見事泳いで生還を果たし、その後母親にこっぴどく怒られた記憶があります。

碧南市立新川小学校、新川中学校とエスカレーターで進み、中学の時には勉強にあまり勤しむことなく部活の軟式テニスに励んでいた3年間だったような気がします。

その後、高校は県立刈谷北高校に成績低調で進学し、勉学に励めばいいものを、体育会系のラグビー部に入部し、3年間男臭い世界に浸る事になりました。当時のラグビー部は汗臭く激しすぎるイメージで、あまり人気がなく15人のメンバーを集めるのにギリギリでありました。また、ラグビー部がある高校が県内に少なく、県大会には三河大会に2回勝てば出

場できる環境ではありましたが、少ないメンバーでやりくりしながら1度県大会に出場できたのが良い思い出です。

あまり勉学に励まなかった高校時代でしたので、受験勉強をやり始めたのが高校3年の秋ぐらいからで、当然の如く浪人し、やっとの事で東京の私大に合格致しました。浪人時代まで碧南にいて、一度違う環境に身を置いてみたいと思い、晴れて一人暮らしを始めました。大学4年間バイトに明け暮れ、学生生活をエンジョイしておりました。

大学卒業の就職活動の際には、漠然と家業を継ぐことを意識し、自分の力で就職し、一度は働いてみようかと考えていました。時はバブルのまっただ中で、超一流の企業以外であれば私のようなものでも簡単に就職が叶う時代でありました。

しかし、ここまで親のすねを骨が見えるまでかじった身としてはあまり心配をかける事も気が引け、地元に戻り家業を継ぐ気で碧南に戻ってきました。ただ父親はそのまま家業を継ぐ前に修行をさせた方が良いとの考えがあり、取引先の卸問屋へと1年間修行に行く事になりました。問屋は名古屋中区にあり、倉庫で入出庫品の管理、配達業務を主にやらせて頂きました。一言でいうと、倉庫番兼配達業務でした。夏になると毎日ビールを100ケース、200ケースと配達し、冬には清酒を山のように積んで名古屋錦界隈を走っておりました。その後何年かしてからJC入会後にそのとき配達した店に行くようになると、当時は夢にも思っておられませんでした。

その卸問屋での体験はとても大変でしたが、貴重な経験もたくさんさせていただきました。1年の期間限定でしたが、気が付くと3年が経ち、このままご厄介になりすぎるのも申し訳ないし、家業の方もまだ戻ってこいと言われないので、他の経験もしたくなってきた折、再度就職活動を行い、営業現場に出られる職種に転職致しました。

その頃はバブルも崩壊し、景気も厳しい時代でしたので、再就職活動は困難を極めました。30社回ってやっと東京の石油化学メーカーに就職しました。そこではポリスチレン系の石化品を製造販売しており、最終製品の食品用トレーを販売しておりました。担当は千葉県、茨城県、一部大手メーカー向けチームの下っ端として業務を進めておりました。毎日満員電車で揺られて入社し、営業車に乗って担当地域に出向くという日々を過ごして、大変充実した日々を過ごしていたのですが、3年ほどして実家の方からも戻ってきてもいいんじゃないかと言われ、30歳の年に実家の醸造業に戻る運びとなりました。

会社では醸造の現場12年、営業関連で3年、社長になって4年経ちますが、白醤油をさらに広めるべく、さらに精進して参りたいと思っております。

今後とも何卒ご助言を賜りたく切にお願いし、私の履歴書を終わらせて頂きます。

本日はありがとうございました。

次回例会案内

平成26年11月12日(水) 卓話「将棋について」

将棋棋士 南 芳一氏